

# ダクトレール・フィクサー DR-31



## 取扱説明書

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください

### 安全上必ずお守り下さい

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守り  
いただくことを次のように説明しています。





#### ●危害・損害の区分

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容です。






#### ●絵表示の例

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。





下記は絵表示の一例です。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。 具体的な内容は絵表示「  」の中や近くに絵や文章でしめしています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 具体的な強制内容は、絵表示「  」の中や近くに絵や文章で示しています。

### 警告

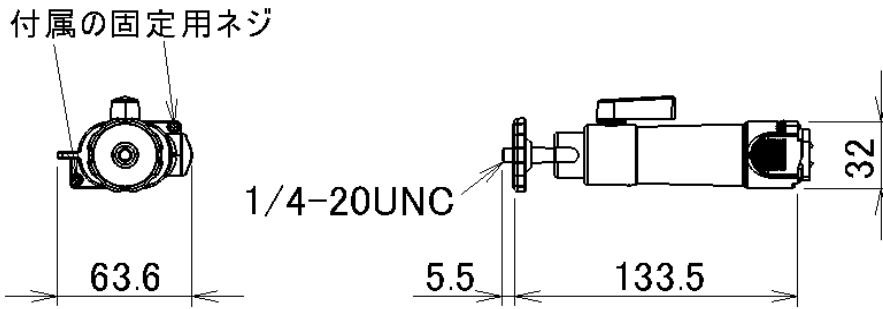
	<b>工事、修理及び定期点検は販売店に依頼する。</b> 工事、修理及び定期点検には技術と経験が必要です。 火災、感電、怪我、器物破損の原因となります。
	<b>天井面取付専用です。</b> この器具は天井面取付専用です。指定以外の取付を行うと器具落下の原因となります。
	<b>最大積載量を超えた機器を搭載しない。</b> 最大搭載質量制限を超えると、落下などで怪我の原因となります。
	<b>ネジや固定機構はしっかり締め付ける。</b> 締め付けが緩むと、落下などで怪我の原因となります。
	<b>定期的に点検する。</b> 金具やネジが腐食すると、落下などで怪我の原因となります。

### 注意

	<b>金属の角を手でこすらない。</b> 強くこすると、怪我の原因となります。
	<b>ぶら下がらない、足場代わりにしない。</b> 怪我の原因となります。
	<b>お手入れの際は、ベンジン、アルコール、シンナー等は使用しない。</b> 塗装や表示がはげたり、変質することがあります。
	<b>梱包箱や梱包袋などは、お子様などの遊びに使用しない。</b> 遊びに使ったりすると、怪我や窒息する場合があります。

# ダクトレール・フィクサー DR-31

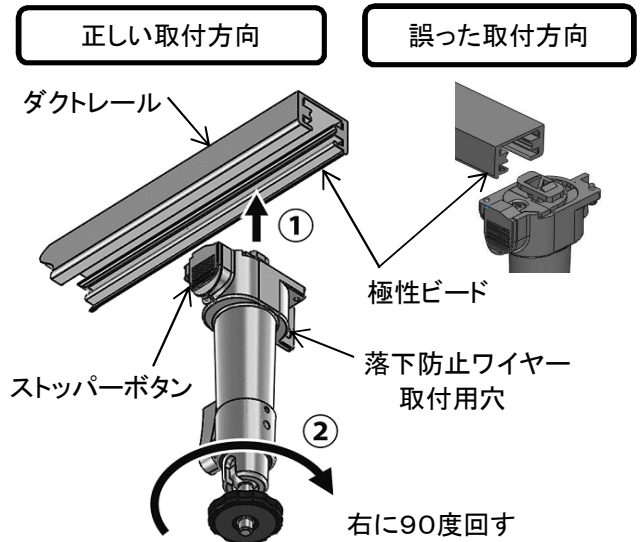
- < 特 長 > ダクトレールに取付け、吊下げて使うカメラ用フィクサーです。  
カメラの取付け位置を自由に動かすことができるので、設置に自由度があります。  
また、ワンタッチでカメラ角度を容易に調整することができます。



- |                                    |                          |
|------------------------------------|--------------------------|
| < 設置条件 > ダクトレール用フィクサー              | < 構成 > 本体×1、取扱説明書×1      |
| < 質量 > 0.15kg                      | 付属ネジ(M3×9ナベ小ネジ、ワッシャー付)×2 |
| < 外観色 > 銀色塗装                       | < 最大積載重量 > 1kg           |
| < 最大回転角度 > 前後+90° ~ -20°<br>回転360° | < 適合機種 > 各種CCTVカメラ       |

## 【ダクトレールへの取り付け方】

- ①「DR-31」のストッパーボタンをダクトレールの極性ビードと反対側に合わせて挿入し、ストッパーボタンを下げ90度回転してください。
- ②ストッパーボタンを放して、逆転しないことを確認してください。  
●フィクサーがガタついたり、容易にずれるようであれば付属のネジ2本にて固定してください。(ネジを締めすぎるとダクトレールフィクサーが破損しますので、締めすぎに注意してください。)  
このときレールにネジ固定傷がつくことがあります。  
●設置する場所については、カメラ等取り付け時の総重量に十分たえられる強度をもっていることを確認してから取り付けてください。



## 【取り外し方】

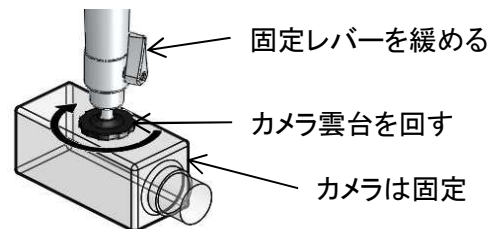
- ①ストッパーボタンを押し下げながらフィクサー全体を左に90度回して外してください。

## 【カメラの取り付け方】

- ①本製品にカメラ取付ける際は、必ず固定レバーをゆるめ雲台を手回して締め付けてください。
- ②カメラを雲台に固定した事を確認し、カメラの向きを決めてから固定レバーを締め付けてください。

## 【注意】

- ①カメラを取り付けた後に、固定レバーを締め付けた状態でカメラの向きを変えたり、カメラを回転させてカメラネジを増す締めしたりすると、雲台に大きな負担がかかり破損することがあります。
- ②可燃物の近くに設置しないでください。  
発熱や発火の原因となります。
- ③本製品は地震などの横揺れが発生すると、大きく揺れ破損する恐れがあります。  
適宜、落下防止ワイヤー取り付け穴に、視線等を追加して補強してください。



**Tokina**

株式会社 ケンコー・トキナー

トキナー営業本部 トキナー営業部  
〒164-0001 東京都中野区中野 5-68-10 KT中野ビル  
TEL 03-6840-2948 FAX 03-6840-2918